

第1章 湖南市の概要

(1) 位置、面積

滋賀県南部に位置する本市は、大阪、名古屋から100km圏内にあり、北側を野洲市と竜王町、西側を栗東市、南側と東側を甲賀市と接する、東西に9.7km、南北に12.3km、70.40km²の面積を有する地域です。

南端に阿星山系を、北端に岩根山系を望み、これらの丘陵に囲まれた平野部の中央を野洲川が流れ市街地が形成されており、水と緑に囲まれた自然環境の豊かな地域です。

地形は、平地、丘陵、山林に分かれ、特に山林が全土地面積の5割強を占めています。

図表 1-1 位置・地勢

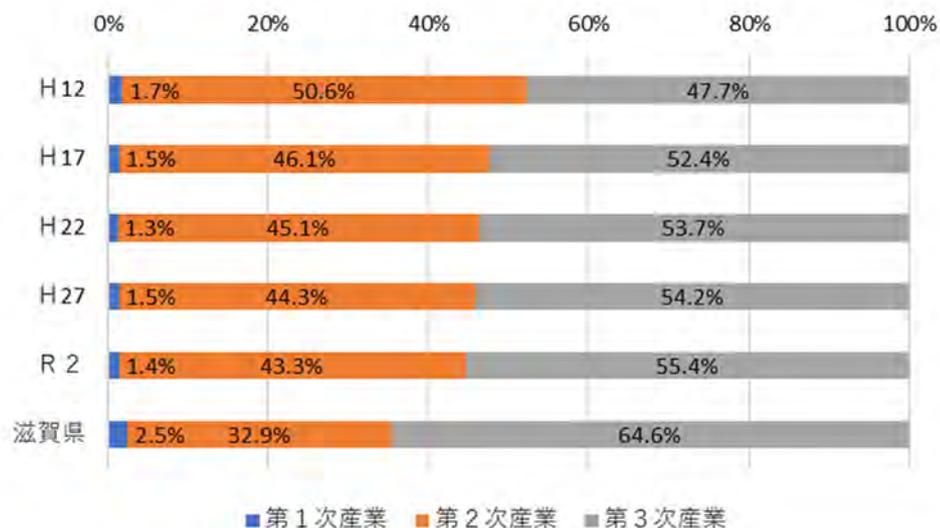


(2) 産業

ア. 産業別就業人口

令和2年国勢調査における15歳以上の産業別就業者(分類不能の産業従事者を除く)割合については、令和2年(2020年)時点で、本市は26,154人(分類不能の産業を含む。)が就業しており、第1次産業が1.4%、第2次産業が43.3%、第3次産業が55.4%を占めています。平成12年(2000年)時点と比べると、第1次産業および第2次産業の割合が減少する一方、第3次産業の割合が増加しています。滋賀県全体の状況と比べると、第2次産業の就業人口割合は比較的高い地域となっています。

図表 1-2 産業別就業人口割合の推移

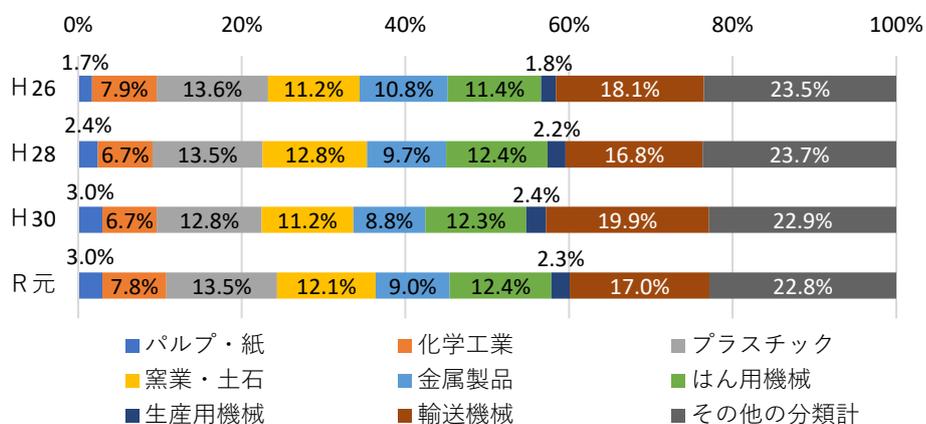


出典:国勢調査

イ. 産業分類別のシェア

産業分類別の製造品出荷額等について、令和元年(2019年)時点で「輸送機械」が17.0%で最も多く、次いで「プラスチック」(13.5%)、「はん用機械」(12.4%)となっています。

図表 1-3 分類別製造品出荷額等の推移



出典:工業統計調査